

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

使命

最先端の抗体技術で世界の医療に貢献する。がん及びその他の疾患の治療用抗体医薬品の研究開発を推進。

バイオ医薬品市場
5,489億ドル

② 中長期の経営戦略

1. 既存パイプラインの開発と拡充

PPMX-T002、PPMX-T003、PPMX-T004の3つの候補の開発を進め、導出により収益改善と新規候補の継続開発を実現。

3. 抗体研究支援と販売拡大

顧客ニーズ発掘による支援メニュー拡充。新製品投入と論文・企業使用例のホームページ訴求で受注増を目指す。

2. 次期パイプラインの探索研究

大学研究機関との共同研究で候補標的の評価データを収集。新技術導入により最適な抗体獲得を推進。

4. 新サービス提供の開拓

抗体薬物複合体（ADC）や放射性同位体標識抗体等のArmed抗体研究開発。優れた抗体技術を活用した新展開。

③ 対処すべき課題

① パイプライン開発の加速化

- ・ 既存3つの候補の着実な開発進捗が企業価値向上に必須
- ・ 導出による収益改善と新規候補の創出サイクルの構築

② 研究開発体制と資金の確保

- ・ 先行型ビジネスモデルで多額の開発費が必要
- ・ 国内外パートナーとの提携と資本市場からの調達が不可欠

③ 優秀人材の確保と企業基盤強化

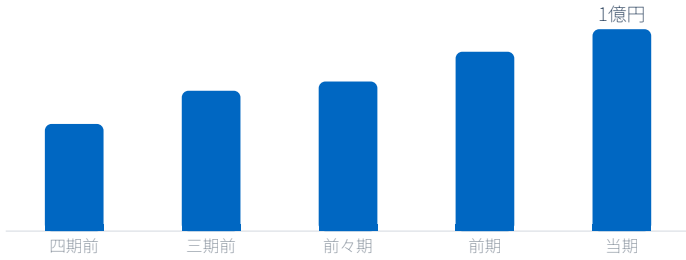
- ・ 優秀人材の積極採用と新規抗体医薬品開発の推進
- ・ ジェンダー・国籍問わず働きやすい職場づくり

面接で使えるポイント

- ・ 世界のバイオ医薬品市場は2026年に約5,489億ドルまで成長予測され…
- ・ PPMX-T002等3つのパイプラインを開発中の研究開発先行型モデルで、導出による収益化と新規候補の継続創出が重要。
- ・ LSBMの蛋白質発現技術とファージ抗体ライブラリを駆使し、ADCや放射性同位体標識抗体等の最先端抗体技術開発に注力。

証券コード 4882

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

要するに
医薬品業界に属する創薬研究開発企業

主力事業・セグメント

- ・ 医薬品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 56.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
778万円

医薬品内 51位/80社

平均年齢
48.6歳

医薬品内 13位/80社

平均勤続
7.6年

医薬品内 45位/80社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

